

平成 24 年度 活動実績報告書

1. 拠点の活動内容

下記提案機関により浜松地域の特徴を活かし、異分野、他分野の融合によるハイレベルなアウトカムをめざし、「医工連携・産学連携・地域連携」を進めている。

【提案機関】

【産】 浜松商工会議所（医工連携研究会）、（公財）浜松地域イノベーション推進機構

【学】 浜松医科大学、光産業創成大学院大学、静岡大学

【官】 静岡県、浜松市

1-1. 装置・機器の活用

PET/CT装置、サイクロトロン、GMPホットセル等を用いて、臨床研究対象となる 925 件の PET 撮影を実施した。なお、撮影した画像データを他の医用画像診断と関連づけて評価することにより、がんの早期診断および治療経過評価のデータベースとし臨床研究を行うため、光産業創成大学院大学、浜松市内企業（株）システムエッジ、テガラ株）、浜松医科大学附属病院による共同研究において「エキスパートシステム（医学用データベース）」を構築中である。

新規に開発した PET 装置（浜松ホトニクス株との共同研究、スーパー特区課題）を産学官共同研究センター・サイクロトロン棟に設置し、サイクロトロン、GMPホットセル等を活用し、浜松医科大学倫理委員会の承認を得て、ヒトでのデータ取得を開始し、装置の有用性および操作性を検証している

手術台、無影灯等は、手術ナビゲーション装置および立体内視鏡（以上、スーパー特区課題）の開発に必要なデータ取得や条件設定を行う目的で、地域企業との共同研究において活用している。なお、立体内視鏡は医薬品医療機器総合機構（PMDA）に薬事戦略相談対面助言を受け、クラスⅣの承認申請を準備中である。

手術台、無影灯等は、手術ナビゲーション装置および立体内視鏡（以上、スーパー特区課題）の開発に必要なデータ取得や条件設定を行う目的で、地域企業との共同研究において活用している。なお、立体内視鏡は医薬品医療機器総合機構（PMDA）に薬事戦略相談対面助言を受け、クラスⅣの承認申請を準備中である。

また、本拠点に支援を受け、地域イノベーション創出研究開発事業（経済産業省）「デジタル制御技術を用いた普及型喉頭観察内視鏡システムの開発」により、浜松医科大学、浜松地域企業 2 社、医療機器メーカー（東京）4 者が共同開発していた「デジタル喉頭ストロボ

平成24年度 研究機器使用実績					
静岡県 「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点」					
機器番号	機器名称	回数(回)			設置場所
		累計	(有料)	(無料)	
1	PET/CT装置	925	925		浜松医科大学
2	GMP用ホットセル	54		54	浜松医科大学
4	ピコ秒レーザー加工システム	98	5	93	浜松工業技術支援センター
5	ファイバーレーザー加工システム	104	3	101	浜松工業技術支援センター
6	半導体レーザーシステム	24	0	24	浜松工業技術支援センター
7	試料観察用顕微鏡システム	222	71	151	浜松工業技術支援センター
8	サイクロトロンシステム	243	148	95	浜松医科大学
9	手術台システム	84		84	浜松医科大学
10	手術用無影灯	72		72	浜松医科大学
13	動物飼育設備	64		64	浜松医科大学
14	微量高速遠心機	50		50	浜松医科大学
15	RIDーズキャリブプレート 一式	125		125	浜松医科大学
16	精密測定天秤	236		236	浜松医科大学
17	真空ポンプシステム	64		64	浜松医科大学

LS-H10」が、平成 25 年 3 月 22 日に薬事認証（認証番号 第 25AFBZX00027000 号）を取得した。今後、平成 25 年 5 月 16－18 日の第 114 回日本耳鼻咽喉科学会総会展示後販売開始予定である。

レーザー関連装置（レーザー加工装置、顕微鏡）は、今後成長が期待できる医療・健康分野へ新たに進出を目指す輸送用機器製造業を中心とする地域の中小企業に活用されている。

より一層の活用を促進するため、浜松工業技術支援センターが技術相談・指導等を行うとともに、光産業創成大学院大学がレーザー加工には興味があるが、レーザーについてよくわからないと言う企業向けに「レーザーによるものづくり未検討者向けセミナー」を開催し、レーザー関連装置活用のすその拡大に努めた。さらに、医療分野等で光技術を活用できる人材を育成するため、光産業創成大学院大学等が「レーザーによるものづくり中核人材育成講座」等を開催し、企業の技術者養成を行った。

また、これに関連した講師企業（1 件）や、参加者企業（2 件）とレーザーを用いた医療用部品製作技術の開発や、製作の検討を進めている。研究開発では、光産業創成大学院大学が（独）科学技術振興機構の平成 24 年第 2 回「研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）探索タイプの採択を受け、「レーザーによる立体造形と表面加工技術」に関する研究（テーマ名：高い生体親和性を付加するためのレーザーによる立体造形と表面加工技術の研究）を進めている。

1－2．施設の活用

産学官共同研究センター・サイクロトロン棟内に設置したレンタルラボ 2 室は、浜松ホトニクス(株)と(株)ゾディアックの地域企業 2 社がレンタルし活用している。浜松ホトニクス(株)は、浜松医科大学との共同開発成果である「新規 PET 装置」を、さらに改良開発しデータ取得を行うために活用し、(株)ゾディアックは文部科学省橋渡し研究プログラムにより浜松医科大学と共同開発している手術ナビゲーション装置および立体内視鏡開発を推進するために活用している。

産学官共同研究センター・PET-CT 棟 2 F 会議室は、月 1 回開催される拠点運営会議ワーキングの会議場として活用した他、産学連携の打ち合わせ、施設訪問団体への説明などに活用した。

1－3．対外的活動

1－3－1．セミナー・講習会等の開催

当報告書の「7．普及活動」に記したように、地域企業を対象とした健康医療産業への参入セミナー（2 回）、現場医師との情報交換会（1 回）、医療現場見学会（合計 7 回）、機器利用説明会（1 回）等を実施し、浜松商工会議所医工連携研究会（135 社）と強力に連携しながら、本拠点の有する設備の紹介や医療現場でのニーズの発掘を行った。また、年 1 回の拠点の中心的イベントである「メディカルイノベーションフォーラム 2013」を平成 25 年 2 月 22 日に浜松市で開催し（167 名参加）「地域ブランドをつくるにはどうしたらよいか」というパネルディスカッションを行った。

1-3-2. 事業実施

○医工連携スタートアップ支援事業【平成24年度 静岡県中小企業成長基盤強化事業】

医療現場で必要とされている開発案件の事業化への第一歩として、「アイデアの実現性の検証」が必要な課題について、拠点が実現可能な技術を有する地域企業に「アイデアの実現性の検証」を委託し、次の公的資金の申請に向けた開発のスタートアップを図るために、1課題30万円、6件を公募の上で選定し支援した。

なお、この事業成果は、今後より大きな公的資金獲得に向けて、さらに支援を継続する予定である。

○大型イメージング装置のデモンストレーション

PET、MRI、CTなど、研究用大型イメージング装置を、地域（学外）の大学、研究所、企業に活用してもらうために、拠点を準備した対象物や持ち込みサンプルを撮像し、デモンストレーションやトライアルユースを行った。具体例としては、工業用製品や文化財のCT装置により非破壊検査を知ってもらうために、達磨大師（漆の像）のCT撮影や、新たな実験動物の開拓のために静岡県が開発したマイクロミニ豚のCT撮影を行った。また果物のMRI装置による成分分析の可能性を検討するために、みかんのMRI撮影を行いデモンストレーションデータを取得した。これらの成果は「浜松医科大学で共同利用できるMRI・CTのご紹介」というセミナー（平成25年3月19日開催）で発表し、56名の参加者から好評を得て関心を持たれた。

○協同組合 HAVING の設立

HAVINGとは、HAMAMATSU Medical Innovative Group（浜松医療先進グループ）を意味し、浜松地域の中小企業が中心となり、“医療・健康・福祉機器の開発・製造”を目的として集まった協同組合（<http://www.haming.wrng.jp/>）

【組合参加企業】

橋本エンジニアリング株式会社 <http://www.hashimoto-eg.com/pc/>

株式会社榛葉鉄工所 <http://www.shinba.co.jp/>

有限会社岩倉溶接工業所 <http://www.iwakura-weld.jp/>

橋本螺子株式会社 <http://www.hashimoto-neji.co.jp/>

平成22年に浜松地域チタン事業研究会・メディカルプロジェクトが発足し、浜松医工連携研究会にも参加し活動が開始された。平成23年6月、プロジェクト参加企業6社にて、チタン製舌圧子、チタン製動物ケージが試作された。平成24年6月プロジェクト設定期間が終了し、8月プロジェクト参加企業4社にて、ステンレス製肛門鏡が試作され、平成24年10月23日参加企業4社により協同組合 HAVING の創立総会が行われ、正式に協同組合が発足した。HAVINGは、浜松伝統のもの作り精神・技術を活かして、少量多品種の医療機器の製造ニーズに応えることによって、安価でかつ高品位な医療機器の提供による医療現場への貢献と中小企業を中心とした医療機器産業基盤確立による新しい地場産業の育成と地域経済の活性化に寄与することを目的とした企業の協同組合である。

拠点長・吉田勝治を中心に、拠点は、浜松地域イノベーション推進機構および浜松商工会議所・浜松医工連携研究会と共に、協同組合の発足まで尽力した。

2. 次年度の活動目標

○医工連携スタートアップ支援事業【平成25年度 静岡県新成長産業戦略的育成事業】

医工連携の課題には、医療現場のニーズを解決しようとするもの、ものづくり企業の有する技術シーズを医療応用しようとするものなど、十分な市場性は見込まれるものの、技術的に実現可能かどうか不明であったり、実用性を示す具体的なデータがなかったりと、アイデア段階から先に進めない課題も少なくない。

そこで、医療現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、事業化可能性の高いアイデアを有する地域の中小企業に対して、本格的な研究開発のための公的資金や競争的資金の申請に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを図る本事業を実施する。

○医工連携 出会いのサロン【平成 25 年度 静岡県新成長産業戦略的育成事業】

静岡県内で創出された医療関連機器や器具などを全国の医療関係者に紹介し、商品に対する意見を聴取するイベントを企画・開催する。医療機器関連の展示イベントを開催しても実際に利用する現場医師は多忙でありイベント会場を訪れることはほとんどない。そこで、全国の医師が集まる医学系の学会に付設する形で、静岡県内で開発された商品を紹介する展示会を開催し、商品 PR をするとともに、現場医師から商品に対する評価や意見などを直接聴取する機会を提供する。

【出展予定の学会】

第 54 回日本人間ドック学会学術大会

日 時 : 平成 25 年 8 月 29 日(木)～30 日(金) 9:00～17:00

場 所 : アクトシティ浜松・ホテルオークラアクトシティ浜松

学会規模: 予定参加者 2,750 名

対 象 者 : 人間ドックに関わる医療関係者 (医師・看護師・薬剤師等)

○主催・共催によるセミナー、シンポジウム等

- ・メディカルイノベーションフォーラム 年 1 回
(拠点の成果報告、情報発信のための中心的会議)
- ・企業と医療現場との情報交換会 年 2 回
(現場医師の医療ニーズ・シーズの情報発信のための企業向け講演会)
- ・附属病院内見学会 (医療現場のニーズ・課題の発掘) 年 12 回程度
(病院の各部署見学による意見交換 定期的開催以外にも随時少人数で)
- ・学術研究会・勉強会・セミナー 年 3 回
(学内外の参加者による公開技術討論会・勉強会)

○大型イメージング装置のデモンストレーション

PET、MRI、CT など、研究用大型イメージング装置を、地域 (学外) の大学、研究所、企業に活用してもらうために、拠点で準備した対象物や持ち込みサンプルを撮像し、デモンストレーションやトライアルユースを行う。

○イベント出展

- ・MEDTEC Japan 2013 (4/24-25, 東京都)
- ・MEDIX 医療機器開発・製造展 (6/19-21, 東京都)
- ・関東経済産業局 医工連携 出会いの広場 (6/20-21, 札幌市)
- ・国際モダンホスピタルショウ 2013 (7/17-19, 東京都)
- ・ビジネスマッチングはままつ (7/23-24, 浜松市)
- ・はままつメッセ 2014 (1 月, 浜松市)

3. 運営委員会等 会議開催状況

会議名称	開催日時	参加者	概要
事業運営委員会			
第1回事業運営委員会	平成24年5月22日 10時～12時	11名	<ul style="list-style-type: none"> 事業運営委員会規約の制定 H23年度事業報告&決算 H24年度事業計画&予算 医工連携スタートアップ支援について
第2回事業運営委員会	平成25年3月18日 10時～12時	11名	<ul style="list-style-type: none"> 事業運営委員会規約の改訂 H25年度事業計画&予算
ワーキング会議			
第19回ワーキング会議	平24年4月24日 14時～16時	15名	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度収支報告 平成24年度予算 第1回事業運営委員会 ほか
第20回ワーキング会議	平24年5月8日 14時～16時	16名	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業計画案&予算案 医工連携スタートアップ支援事業 ほか
第21回ワーキング会議	平24年6月12日 14時～15時半	13名	<ul style="list-style-type: none"> 信州との拠点間交流会議について H24年度スケジュール ほか
第22回ワーキング会議	平24年9月4日 14時半～15時	15名	<ul style="list-style-type: none"> A-Step探索タイプ(拠点枠)の申請 医療現場との情報交換会開催 ほか
第23回ワーキング会議	平24年11月13日 14時～16時	14名	<ul style="list-style-type: none"> A-Step探索タイプ(拠点枠)の採択課題 健康医療産業への参入セミナー ほか
第24回ワーキング会議	平25年1月22日 14時～15時半	15名	<ul style="list-style-type: none"> H25年度予算案で 第2回事業運営委員会の日程ほか
第25回ワーキング会議	平25年2月20日 13時～15時	16名	<ul style="list-style-type: none"> メディカルイノベーションフォーラム2013 JST地域ブロック会議<関東ブロック>参加 H25年度予算・事業計画案 ほか

4. 外部資金獲得状況

共同研究2件

研究者所属機関	役職	研究者名	共同研究先	期間
浜松医科大学医学部 附属病院 整形外科	助教	小山博史	㈱上島電興社	平成24年4月3日 ～平成25年2月28日
浜松医科大学メディカルフ ォトニクス研究センター	教授	山本清二	共同研究企業との秘密保持契約 により記載できません。	平成24年2月1日 ～平成25年3月31日

受託研究10件

事業名(委託 機関等)	課題名・プロジェクト名	受託機関	役職	研究者名	受託金額	研究期間
橋渡し研究支 援推進プログ ラム事業 (文部科学 省)	低侵襲手術支援シス テムの実用化開発と臨床 研究	浜松医科大学	教授	山本清二	19,396千円	平成24年4月1日 ～平成25年3月31日

研究成果展開事業 (A-STEP・探索タイプ) (JST)	脳神経疾患の解明と早期診断を指向したニコチン受容体 $\alpha 7$ サブタイプイメージングプローブの開発	浜松医科大学	教授	間賀田泰寛	3,000 千円	平成 24 年 11 月 1 日 ～平成 25 年 10 月 31 日
	エントロピー顕微鏡法のメディカルフォトンクス展開	浜松医科大学	助教	早坂孝宏	1,700 千円	平成 24 年 11 月 1 日 ～平成 25 年 10 月 31 日
研究成果展開事業 (A-STEP) (JST)	高い生体親和性を付加するためのレーザーによる立体造形と表面加工技術の研究	光産業創成大学院大学	講師	沖原伸一郎	3,000 千円	平成 24 年 11 月 01 日 ～平成 25 年 10 月 31 日
研究成果展開事業 (先端計測分析技術・機器開発プログラム) (JST)	顕微質量分析装置の活用・普及促進	浜松医科大学	助教	早坂孝宏	16,510 千円	平成 24 年 4 月 1 日 ～平成 25 年 3 月 31 日
地域イノベーション創出研究開発事業 (経済産業省)	内視鏡観察中心位置ナビゲーション装置のポータブル化および適応分野拡大実証開発 (関東経産局)	浜松医科大学 ㈱ソディアック 永島医科器械㈱	教授	山本清二	3,150 千円	平成 24 年 12 月 1 日 ～平成 25 年 3 月 29 日
	日本発の先進的内視鏡手術用ナビゲーターの国際連携による海外展開 (グローバル技術連携支援事業補助金) (関東経産局)	永島医科器械㈱ (株)アメリオ パルステック工業(株) (浜松医科大学)	教授	山本清二	424 千円	平成 24 年 11 月 9 日 ～平成 25 年 3 月 31 日
戦略的基盤技術高度化支援事業 (経済産業省)	低侵襲内視鏡および顕微鏡手術支援 3D 超音波診断装置の開発 (中部経産局)	浜松医科大学 ㈱ソディアック 本多電子(株)	教授	山本清二	44,999 千円	平成 24 年 9 月 6 日 ～平成 25 年 3 月 29 日
保健医療分野における基礎研究推進事業 (NIBIO)	レーザ血栓溶解治療システムの開発	浜松医科大学	教授	梅村和夫	33,300 千円	平成 24 年 4 月 1 日 ～平成 25 年 3 月 31 日
地域活性化事業助成金・産学官連携研究開発事業 (静岡県産業振興財団)	外来診療で使用できる医レントゲン写真の 3 次元評価装置の開発	浜松医科大学 ㈱上島電興社	助教	小山博史	1,500 千円	平成 24 年 4 月 3 日 ～平成 25 年 2 月 28 日

5. 研究成果

論文発表 6 件

論文名	掲載誌名等	掲載日・発表日等	研究者所属機関	役職	研究者名
Pulmonary imaging with a scanning acoustic microscope discriminates speed-of-sound and shows structural characteristics of disease	Laboratory Investigation	92:1760-1765, 2012	Hamamatsu Univ Sch Med		Miura K and Yamamoto S
Scanning acoustic microscopy for characterization of neoplastic and inflammatory lesions of lymph nodes	Scientific Reports	3:1255; DOI:10.1038/srep01255, 2013	Hamamatsu Univ Sch Med		Miura K, Nasu H and Yamamoto S
浜松地域の技術と医療を融合させた内視鏡手術用ナビゲーターの製品化	医療機器学	82:486-491, 2012	浜松医科大学	教授	山本清二
光イメージング技術を活用した医療機器開発	光技術コンタクト	51:18-23, 2013	浜松医科大学	教授	山本清二
我々が開発した光学式内視鏡手術ナビゲーターの精度検証	耳鼻咽喉科展望	44:89-82, 2012	浜松医科大学	教授	山本清二
ラットくも膜下出血モデルにおける early brain injury のイメージング	スパズム・シンポジウム講演集『脳血管攣縮』	28:79-82, 2012	浜松医科大学	教授	山本清二 間賀田泰寛 他

特許等出願件数 2 件

発明等の名称	出願日	出願番号	出願人	発明者
単純 X 線正面像から骨盤の回旋角度を算出する装置及び方法、並びに単純 X 線正面像から骨盤の回旋角度を算出するためのプログラム及び該プログラムを記録した記録媒	平成 24 年 10 月 31 日	特願 2012-240259	本学 ㈱上島電興社	小山博史 花田 充 星野裕信 山本清二 清水哲雄 ほか
蛍光検知装置	平成 25 年 2 月 18 日	PCT/JP2013/053862	浜松医科大学 浜松ホトニクス㈱	海野 直樹 服部 貴應 三輪 光春 ほか

6. 実用化実績

商品化実績 1 件

研究者名	商品名	販売開始年月日	販売元企業名	商品情報 (URL 等)	備考
山本清二 (浜松医科大学)	デジタル喉頭ストロボ LS-H10	平成 25 年 3 月 22 日 医療機器認証取得 認証番号 第 25AFBZX00027000 号 平成 25 年 5 月 16-18 日の 第 114 回日本耳鼻咽喉科学 会総会展示後販売開始予 定	永島医科器械株式会社 (東京都)	準備中 (未掲載)	地域イノベーション創出研究開発事業 (経済産業省) 「デジタル制御技術を用いた普及型喉頭観察内視鏡システムの開発」成果/浜松地域企業 2 社が共同開発

起業化実績 1件

企業名	代表者名	設立年月日	企業情報（事業内容・URL等）
協同組合 HAVING (HAMAMATSU Medical Innovative Group、浜松医療先進グループ)	橋本秀比呂(橋本 螺子(株)代表取締役)	平成 24 年 10 月 23 日	協同組合 HAVING http://www.haming.wrng.jp/ (浜松伝統のもの作り精神・技術を活かし、少量多品種の医療機器の製造ニーズに応えることによって、安価でかつ高品位な医療機器の提供による医療現場への貢献と中小企業を中心とした医療機器産業基盤確立による新しい地場産業の育成と地域経済の活性化に寄与する)

企業誘致・立地実績 0件（該当なし）

企業名	立地等年月日	立地場所	従業員数 (立地場所)	企業情報（事業内容・URL等）

7. 普及活動

成果発表会・講演会・セミナー等イベント（人材育成関連は除く）				
医療現場の見学会 静岡県赤十字血液センター	平成 24 年 8 月 30 日 13 時半～15 時	25 名	対象者：企業，研究者，コーディネーター	
医療現場との情報交換会	平成 24 年 9 月 25 日 17 時～19 時	66 名	対象者：企業	
医療現場の見学会 浜松医科大学付属病院 光学医療診療部/技術部/栄養部/リハビリテーション部	平成 24 年 10 月 30-31 日 15 時半～17 時	39 名	対象者：企業	
健康・医療機器産業への参入セミナー 「薬事法の基礎と薬事対応の事例紹介」個別相談会	平成 24 年 11 月 6 日 14 時～16 時 20 分	41 名	対象者：企業，研究者，コーディネーター	
医療現場の見学会 浜松医科大学付属病院 光学医療診療部/技術部/	平成 24 年 11 月 22 日 平成 24 年 11 月 28 日 15 時半～17 時	16 名	対象者：企業(前回申込み多数で参加できなかった企業対象)	
健康・医療機器産業への参入セミナー 「ロボット技術の介護装置への応用と介護現場での活用」	平成 24 年 12 月 5 日 16 時～18 時	97 名	対象者：企業，研究者，コーディネーター	
メディカルイノベーションフォーラム 2013	平成 25 年 2 月 22 日 14 時～18 時 15 分	167 名	対象者：企業，研究者，コーディネーター	
浜松医科大学で共同利用できる MRI・CT のご紹介	平成 25 年 3 月 19 日 16 時～17 時	56 名	対象者：企業，研究者，コーディネーター	

8. 人材育成

人材育成関連（講習会・研修会等）				
レーザーによるものづくり中核人材育成講座 実習	平成 24 年 10 月 10 日-12 日 平成 24 年 10 月 24 日-26 日 9 時～17 時	延べ 42 名	対象：企業 概要：整備機器を活用した機器開発のできる人材を育成するレーザー実習	

成長産業分野技術者スキルアップ支援 事業講習会「レーザー加工技術入門」実 習	平成 24 年 11 月 14 日-15 日 9 時～16 時	延べ 8 名	対象：企業 概要：整備機器を活用した機器開発のでき る人材を育成するレーザー実習
--	------------------------------------	-----------	--

9. 取材・報道状況

テレビ・ラジオ報道 1 件			
医工連携拠点についてインタビュー形式	平成 24 年 10 月 3 日	FM ハロー	
新聞・雑誌掲載 7 件			
「医工連携の開発 橋渡し役任せて」	平成 24 年 9 月 12 日	日本経済新聞	
「改革に挑む 大学この人に聞く／医工連携の窓ロー 本化 中小と医療現場 橋渡し」	平成 25 年 2 月 1 日	日刊工業新聞	
「挑戦 静岡の大学③ 企業との連携、より密着に／浜 松医大 機器開発に医師の声」	平成 25 年 2 月 28 日	日本経済新聞	
「WEDGE Report 医療機器ビジネス／技術ある中小が欧 米に勝てない理由」	平成 24 年 5 月	WEDGE	
「医療を支える ものづくりニッポン／第 5 回 手術ナ ビゲーション」	平成 24 年 8 月	メディカル朝日	
「手術ナビ／大学等の産学官連携活動の代表事例とし て紹介」	平成 24 年 12 月号	文部科学広報 No. 157	
「はままつ医工連携拠点の紹介」	平成 25 年春号	しんきんパートナー Vol. 21	
視察 17 件			
施設見学と事業説明	平成 24 年 4 月 23 日	静岡県経済産業部 吉林部長ほか	4 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 6 月 14 日	経済産業省 産業施設課 成瀬課長ほか	5 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 7 月 14 日	J S T 中村理事長ほか	3 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 7 月 18 日	静岡県製薬協会・医療機器分科会幹事会	7 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 7 月 24 日	関東経済産業局 宮川局長ほか	4 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 8 月 1 日	経済産業省・地域経済産業グループ・地域技 術課 小野課長ほか 関東経済産業局・地域振興課・次世代産業室 戸川課長補佐ほか	5 名
施設見学と意見交換	平成 24 年 9 月 5 日	和歌山県立医科大学・産官学連携推進本部	3 名
施設見学と事業説明	平成 24 年 9 月 12 日	中部経済産業局 次世代産業課 吉岡課長補 佐	2 名
意見交換	平成 24 年 10 月 22 日	(株)メトラン	2 名

施設見学と意見交換	平成 24 年 11 月 1 日	十六銀行	3 名
意見交換	平成 24 年 11 月 30 日	ジャパンテクノロジーグループ	1 名
施設見学	平成 24 年 12 月 4 日	日本医療機器工業会 植竹氏	1 名
施設見学と意見交換	平成 24 年 12 月 12 日	経済産業省・産業技術環境局・大学連携推進課 佐藤課長ほか	2 名
インタビュー	平成 24 年 12 月 25 日	三菱総合研究所	3 名
施設見学と意見交換	平成 24 年 12 月 26 日	株式会社ブレインワークス	5 名
意見交換	平成 25 年 2 月 22 日	岐阜県 医工連携関係者	4 名
施設見学と意見交換	平成 25 年 3 月 8 日	日本銀行 静岡支店 村瀬氏	1 名

10. 他拠点との連携等

○ファルマバレー・浜松拠点合同出展

日 時：平成 24 年 6 月 6 日（水）～6 月 9 日（土）

場 所：札幌コンベンションセンター

展示会：日本医療機器学会大会・機器展示会「メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ 2012in 札幌」

○信州・浜松拠点間交流会議・情報交換会

日 時：平成 24 年 8 月 28 日 18 時半～20 時／8 月 29 日 9 時～12 時

場 所：グランドホテル浜松

11. その他

○イベント出展

イベント等	開催日	開催場所
分子イメージング学会	平成 24 年 5 月 24-25 日	浜松市
ロボメック 2012	平成 24 年 5 月 27-28 日	浜松市
日本医療機器学会大会・機器展示会	平成 24 年 6 月 7-9 日	北海道札幌市
医療機器開発・製造展 MEDIX	平成 24 年 6 月 20-22 日	東京都江東区
第 6 回ビジネスマッチングフェア 2012	平成 24 年 7 月 24-25 日	浜松市
オプトロニクスフェア 2012	平成 24 年 10 月 24-26 日	浜松市
はままつメッセ 2013	平成 25 年 1 月 24-25 日	浜松市